

副作用を予測して患者さんを守ろう！

どんぐり未来塾 服薬指導実践セミナー



副作用を予測して患者さんを守ろう！

どんぐり未来塾では、2024年よりコロナ禍で休止していた対面での研修会を再開しました。対面で行う研修会では、講義だけでなくどんぐり未来塾のスタッフも一緒に、ご参加いただく皆さんと日々の業務におけるリアルな対話や悩み相談を含めたディスカッションの時間も設けています。顔と顔を合わせてコミュニケーションをとることで、より深い理解や学びが得られるのではないかと思います。

私たちも、みなさんと共に勉強できることがすごく楽しみです。
多くの方のご参加をお待ちしております。

●開催日時●

2024

11/17 (日)

10:00~13:00

定員

50名 (先着順)

参加費

1,500円

(未来塾会員は500円) ※当日現金のみ

※昼食の用意はございません。

クラウドファンディング対象となるので、ご支援
いただいていた方は無料でご参加いただけます。

会場

TIME SHARING 新橋駅日比谷口前

〒105-0004 東京都 港区 新橋 1-17-8 TTK新橋ビル 7階

お申込み

QRコードを読み込むか、下記URLよりご入力ください。

<https://forms.gle/jXUREPUVpYivkM577>

お申込期限：11月12日 (火) 正午



研修内容

RMPを使用した副作用の早期発見と薬歴記載 ～慢性心不全～

患者さんに安全して、安全に薬を使用していただくためには、薬剤師による「個々の患者さんの状況に合わせた処方監査」と「副作用モニタリング」が重要です。また、早期に副作用を発見するためには、患者さん自身に副作用の初期症状で気づいてもらうことが必要です。服用期間に合わせて、『今起こる可能性がある副作用をどのように伝えるか？』がポイントになってきます。

今回は、副作用を発生機序別に考える「副作用機序別分類」をご紹介します。患者さんへの副作用の伝え方や服薬期間中の体調変化のモニタリング方法について、慢性心不全の症例を使いながら考えていきましょう。

- 1.副作用機序別分類とは
- 2.副作用機序別分類の実践（ARNI）
- 3.薬局窓口で使える薬物動態
- 4.RMPについて
- 5.慢性心不全の症例を使ったグループワーク



NPO法人 どんぐり未来塾

お問合せ：yuri@ktsplan.co.jp



HPIはこちら

各種SNSもやっています！

